

2019年4月10日

プレスリリース

フレンチウォッチの老舗ブランド「LIP(リップ)」より、
マッハ 2000 シリーズにトリコロールを採用した
“Mach2000 Chronograph Tricolor”が登場



1867年設立、創業150周年を迎えたフレンチウォッチの老舗ブランド「LIP(リップ)」より、リュースとプッシュボタンにトリコロールカラーを採用した「マッハ 2000」の新モデルが登場。

1975年、フランス版新幹線「TGV」をはじめ、多くの工業製品のデザインを手がけたフランスを代表するデザイナー、ロジェ・タロンによりデザインされた「マッハ 2000」シリーズ。“2000年代になっても、色褪せないデザインであるように”という願いを込めてつけられたモデル名は、発売から40年以上たった現在でも、唯一無二でタイムレスなデザインでファンを魅了しています。

新作モデルは、オリジナルカラーの黄・青・赤のリュースとプッシュボタンを、フランス国旗のカラーであるトリコロール(青・白・赤)にチェンジ。それにともない秒針のカラーは、オリジナルのイエローからレッドに変わりました。

LIP社では、今までにもプッシュボタンやケースの色を変えた「マッハ 2000」シリーズを発売してきましたが、今回のトリコロールは初めての採用。フランスで庶民に長く親しまれているLIP社ならではの、フレンチブランドらしいカラーリングが「マッハ 2000」を新しい時代へと導きます。

■品番

LP671159

■仕様

ステンレススチールケース(42mm×40mm)、ミネラルガラス風防、ラバーベルト
5気圧防水、クォーツムーブメント、クロノグラフ(30分計/スモールセコンド)

■発売時期

2019年6月予定

■メーカー希望小売価格

各 70,000+税

■LIP(リップ)社について

LIP社は、1867年にフランス東部の街、ブザンソンで創業したフランスを代表するウォッチブランドです。フランスを代表する時計ブランドとして、自国のドゴール首相や英国チャーチル首相にも贈呈された歴史があります。クラシックな時計作りに長けていた一方、フランスを代表するデザイナー、ロジェ・タロンによる左右非対称の斬新なデザインの“マツハ 2000”シリーズを1975年に発表するなど、フレンチデザインを象徴するプロダクトも生み出しています。時代を経ても色褪せないフレンチデザインと、2017年に150周年を迎える長い時計製造の歴史に基づいたLIPのコレクションは、近年パリを中心にフランスの幅広い世代に再評価されフランスのTV番組でも取り上げられています。



▶LIP(リップ)日本公式ホームページ

<https://www.lipwatch.jp/>

▶LIP(リップ)日本公式 Instagram

https://www.instagram.com/lip_jp/



デザイナー「ロジェ・タロン」



“マツハ 2000”

■ご掲載時の一般の方のお問い合わせ先

LIP/リップ(DKSH ジャパン)

TEL:03-5441-4515

■プレス関係の方のお問い合わせ先(データ、撮影お貸出しなど)

メディコ PR 担当:下村

TEL:03-3457-7571 MAIL:shimomura@medico-pr.co.jp

■本リリースに関するお問い合わせ

DKSH ジャパン LIP マーケティング担当

TEL:03-5441-4513